

# むらの話題

地域的话题を  
お待ちしております  
■総務課・広報係  
☎029-885-0340 (内) 205



## 信太入子ノ台遺跡出土蔵骨器が 県指定文化財に！



▲第3号蔵骨器の蓋の内側に「大伴」の文字

信太地区にある信太入子ノ台遺跡（しだいりこのだいいせき・現在のJRA美浦トレーニングセンターの乗馬苑）より出土した蔵骨器3点が12月27日、県指定有形文化財に指定されました。蔵骨器は骨壺のことで、発掘調査によって土坑の中に丁寧に埋められた状態で出土しました。3点とも8世紀末〜9世紀頃に作られたもので、中には焼けた骨が納められていました。第2号および第3号蔵骨器は無傷の完形品です。ものの流通や、火葬を通じた仏教の普及、古代氏族のあり方など、古代の律令体制下の動向を解明する上で、多くの視点を提供しうる重要な資料であるということが評価され、今回の指定となりました。文化財センターで展示していますので、ぜひ直接ご覧ください。

## 堀越寛さん瑞宝双光章受章



平成30年12月、堀越寛さんが瑞宝双光章を受章されました。

堀越さんは昭和28年より教職に就き、平成10年からは美浦村教育委員会教育委員長として、平成16年からは2年間、美浦村教育委員会教育長としてご活躍されました。市町村での教育に対する功績を認められての受章となりました。この度の受章おめでとうございました。

## 株式会社カスミと災害協定



12月19日役場村長室にて、株式会社カスミと美浦村による「災害時における物資の供給協力に関する協定書」締結式が行われました。

この協定は、村内で災害が発生もしくは発生の恐れがある場合、両者が相互に協力し、被災住民等を救援するための物資の調達・供給を行うというものです。これにより、災害応急対応の充実と被災住民の生活の安定が期待されます。

## 食べて学ぼう 地元が誇る絶品食材



12月15日みほふれ愛プラザにて、「親子でビストロ〜地元食材を使ってクリスマスランチクッキング〜」が開催されました。開催にあたっては、広報やチラシ、ポスターで参加者を募集し、小学生親子30名が参加しました。

参加者がチャレンジしたのは、地元の食材を豊富に使ったスープと筒状の容器を使ったセルクルサラダ。そこにあらかじめ用意されていたメイディッシュの黒毛和牛のローストビーフ、取れたてのいちごを合わせて、クリスマスランチを楽しみました。

また、和牛の生産者のお話や栄養士によるお話もあり、様々な勉強ができる充実のイベントとなりました。

## 美浦かるたに親しむ



「美浦かるた」は、美浦村の歴史・文化・自然・地域産業などをテーマに作られた郷土かるたです。美浦村の魅力を伝えるきっかけとして、今年度は9月の子どもまつりと、12月のジュニア・アカデミーで美浦かるたに親しんでもらいました。子どもまつりでは1対1の対戦、一方ジュニア・アカデミーでは数人でチームをつくっての団体戦をおこない、いずれも大変な盛り上がりを見せました。

## 霞ヶ浦湖畔ウォーキング



12月9日、「第7回霞ヶ浦湖畔ウォーキング」が開催されました。農林漁業者トレーニングセンターを発着地点に、霞ヶ浦湖畔を周遊する約10kmのコースです。昨年同様、村のウォーキング教室との合同開催とし、同教室の講師である根本稔人さん(2003年世界陸上競歩20km日本代表選手)にも参加いただきました。参加した87名は全員見事に完歩し、普段歩くことのない地区だったので風景を楽しむことができた、美浦村の魅力が発見できた、という声が聞かれました。

## 国際交流協会

### 日本語教室の講習会



美浦村国際交流協会は、村内の小中学校にて週4回、日本語会話等に不安がある児童・生徒を対象とした日本語教室を開催しています。講師を務めているのは協会所属のボランティアです。

協会では9月より、子どもへの指導力の向上を目指し、県国際交流協会の日本語教育アドバイザー派遣事業を利用して講習会を始めました。20名程の会員が月1回学んでいます。

活動に興味のある方は企画財政課までお問合せください。

## 美浦体操クラブ上位入賞



12月16日、笠松運動公園(ひたちなか市)で茨城県ジュニア体操育成大会が開催され、美浦体操クラブ所属の森安泰山さんが男子初級金賞、椎名倫雅さんが男子中級個人総合1位、安藤心羽さん・佐々木暖心さん・八月朔日理緒さん・鈴木琳流さんが女子上級団体総合2位、佐々木暖心さんが個人総合4位を獲得しました。おめでとうございます。

## 美浦村消防出初式



1月12日、光と風の丘公園で美浦村消防出初式が行われました。式には、村消防団員やいなほ消防署員ら約270名が参加。姿勢・服装・規律的な動作等を来賓に披露しました。また、消防活動功労者等の表彰が行われ左記の方が表彰されました。《敬称略》

### ◎茨城県知事表彰

永年勤続功労章30年

飯塚輝男(本部役員)  
葉梨達夫(本部役員)

永年勤続功労章20年

沼崎 尚夫(第2分団第4部)  
石嶋 敏明(第4分団第2部)  
幡井 昭一(第5分団第1部)  
小泉 和広(第5分団第2部)  
富田 英彦(第9分団第2部)

### ◎茨城県消防協会長表彰

永年勤続功労章30年

飯塚輝男(本部役員)  
葉梨達夫(本部役員)  
富田 健児(本部役員)

### ◎茨城県消防協会県南南部支部長表彰

消防特別功労者 篠田 良則(第9分団第2部)

### ◎稲敷地方広域市町村圏事務組合消防長表彰

操法大会出場分団 第9分団

### ◎消友会長表彰

操法大会出場分団 第9分団

### ◎美浦村長表彰

優良分団 第9分団  
美浦村長並びに美浦村消防団長表彰 第9分団21名  
操法大会出場分団員表彰





# おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇



## 第63回 有馬記念 ブラストワンピース号



大竹正博 調教師



八木大介 調教厩務員

平成30年12月23日、中山競馬場（2500m・芝コース）で行われた第63回有馬記念において、大竹正博厩舎所属のブラストワンピース号が優勝、見事G I 初制覇を果たしました。

1年間の集大成ともいえるこのレース。強者が揃ったレーススタート。序盤は先頭集団を見守るかのようになり6番手から7番手でレースを進め、コース2週目の第3コーナーを過ぎたあたりから徐々に進出を開始。そして、ここしかないというタイミングでスパートをかける。直線に入ると粘る先行馬、後ろから詰め寄るライバルを振り切り先頭でゴール。見事優勝。暮れの一大一番でG I 制覇という大きな悲願を達成しました。

ブラストワンピース号の厩務を担当する八木大介調教厩務員は、「普段はとてもおとなしく、人に対して従順。手がかからず、飼い葉(えさ)をよく食べる食欲旺盛な子です。競馬場に到着した時は落ち着いていたのですが、いつもの事ではあります。レース前、お客さんが多いとそれを察し落ち着かない様子でした。勝った瞬間は、自然と天を仰いでいました。自分では泣いてしまうのかなと思っていたのですが、それよりも喜びの方が大きく、ここで勝ってホッとしたという感じでした。今後も元気に走ってくれて、その上で大きなタイトルを獲れればと思います。引き続き応援をよろしくお願いします。」と勝利の余韻冷めやらぬ感で嬉しそうに語ってくれました。

ブラストワンピース号の今後のますますの飛躍が楽しみですね。

## 中山競馬場で美浦ステークスを観戦しませんか？

今年も「美浦ステークス」が中山競馬場（千葉県船橋市）で開催されます。この「美浦」を冠した年に1度のレース開催にあたり、中山競馬場に15組30名の方をご招待します。みなさんふるってご応募ください。

レース開催日 3月24日(日) 中山競馬場 第10レース

行き：役場発午前8時30分、帰り：中山競馬場発午後4時30分を予定

※役場から中山競馬場へ送迎します。詳細は当選者への返信ハガキでお知らせします。

- ◇応募資格 村内にお住まいの20歳以上の方  
※ご同伴の方も村内にお住まいの方に限りませんが、年齢要件はありません。
- ◇定員 15組30名(定員を超えた場合は、昨年参加されていない方を優先のうえ抽選)
- ◇応募方法 往復ハガキに以下の必要事項を記入し、ご応募ください。  
※お一人様につき1回のご応募のみ有効です。
- ・往信表面 〒300-0492 美浦村大字受領1515 美浦村役場企画財政課「美浦ステークス」観戦係
- ・往信裏面 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号(当日連絡の取れる番号)、同伴者の氏名・住所・年齢
- ・返信表面 応募者の郵便番号、住所、氏名 ・返信裏面 何も書かないでください。
- ◇応募締切 2月28日(木) 必着
- ◇問合せ 役場企画財政課 ☎029-885-0340 ※当落に関するお問合せには応じられません。